

『繁栄大革命』

～富への王道～

【まえがき】

繁栄の道とは無限にあり、無数にあるものです。究めても究めても、その奥が測り知れないものがございます。これも、主として、経済というものを通して参する方が多いと思いますが、はっきりとした「道」であります。

「道」である限りは、その中で己を修め、自己を改革しながら、自己を真に伸ばしてゆくことが必要であります。

繁栄も、本当の道である限りは、全身全霊を賭けて取りかからないと、本当の繁栄など享受出来るものではなく、たとえ一時点に享受出来たとしても、かえって身をもち崩したり、自らの中で易きにつく癖が出まして、本当の繁栄からは遠くなってしまいます。

多くの方が経済面に比重を置いて生活しておられる時代には、やはり、本当の繁栄へと到る道というものをはっきりと呈示し、本当の繁栄のためには、繁栄の「道」に沿って自己を磨いていく必要があるということを知らしめなければならぬと思います。

繁栄というのも、神の栄光の一つの光の顯われですから、神の心そのものである訳です。そして、繁栄の光を蓄えるためには、神の繁栄の光と同通する人格を創り、考え方をなし、言動を行うことが大切であるのであります。

すなわち、繁栄を通して、神の繁栄という光の属性を学んでゆくことが、経済を通して、神へと到る道であるという訳であります。

そこで、神の繁栄の光の属性の持つ最も大切な要素は何かというと、神はすべてのすべてを「アイデア」によって創られたという真実によるものではないかと思います。神が無限に繁栄しておられるのは、それだけ神が無限に発想され、アイデアを創出されたからであると思えます。

すなわち、神の無限の繁栄の一端を実現する源は、「アイデア」にあると言つてよいのであります。

新時代に向けての新しい経済発展は、アイデアビジネス、ソフトビジネスの価値に目覚める所から始まってゆくのであります。

共に大繁栄革命を実現し、大いなる富の王道を歩みましょう。